

第3回定例会が9月12日から14日の間で開催され、議案7件、承認2件、同意1件、意見書1件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

また、平成29年度各会計歳入歳出決算を認定したほか、平成29年度健全化判断比率及び資金不足比率について報告を受けました。

第3回定例会

・審議した議案①

一般会計 補正予算

審議した議案	
予算	3761万円増
<p>■平成30年度一般会計補正予算(第5号)</p> <p>3761万円が追加され予算額が5億6331万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時財政対策債 1463万円 ・クリニックさろま運営費負担金返還金 1311万円 ・畜産・酪農収益力強化整備等対策事業費補助金返還金 681万円 <p>【主な歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道維持補修業務委託料 235万円 ・重機等借上料(町道) 380万円 ・原材料等(町道) 16万円 ・河川維持補修委託料 39万円 ・重機等借上料(河川) 411万円 ・原材料等(河川) 82万円 	
<p>■平成30年度一般会計補正予算(第6号)</p> <p>441万円が追加され予算額が5億6772万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通交付税 400万円 ・町税還付金 441万円 <p>【主な歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国庫負担金等返還金 1187万円 	
<p>■平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)</p> <p>153万円が追加され予算額が8億4652万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・療養給付費等交付金繰越金 153万円 ・国庫負担金等返還金 153万円 <p>【主な歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム外壁改修事業費債 ▲2940万円 ・特別養護老人ホーム外壁改修工事 ▲2946万円 	
<p>■平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2号)</p> <p>1187万円が追加され予算額が5億4022万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度繰越金 1176万円 【主な歳出】 ・国庫負担金等返還金 1187万円 <p>■平成30年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)</p> <p>2849万円が減額され、予算の総額が2億2971万円になりました。</p> <p>【主な歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム外壁改修事業費債 ▲2940万円 【主な歳出】 ・特別養護老人ホーム外壁改修工事 ▲2946万円 	

**7月・8月に発生した大雨による被害復旧のため
町道及び河川の維持補修経費 1163万円を補正**

来年度に補助事業を活用して実施するため
特養愛の園の外壁改修工事 2946万円を減額補正

国民健康保険

問 (船木委員) 特定健診を受ける方が30%台でどんどん低くなっている。

答 (保健福祉課長) 平成29年度の受診率ですが、40歳から74歳で32・5%、平成28年度は33・2%と若干、減少傾向にあります。

問 (船木委員) 特定健診を受けようとする人が少ない。周知や意識を高めてもらう方法を何か考えているか。

答 (保健福祉課長) 平成29年度の受診率ですが、40歳から74歳で32・5%、平成28年度は33・2%と若干、減少傾向にあります。

問 (船木委員) 特定健診を受けようとする人が少ない。周知や意識を高めてもらう方法を何か考えているか。

答 (保健福祉課長) 平成29年度の受診率ですが、40歳から74歳で32・5%、平成28年度は33・2%と若干、減少傾向にあります。

問 (船木委員) 特定健診を受けようとする人が少ない。周知や意識を高めてもらう方法を何か考えているか。

答 (保健福祉課長) 平成29年度の受診率ですが、40歳から74歳で32・5%、平成28年度は33・2%と若干、減少傾向にあります。

公共下水道

問 (船木委員) 公共下水道で約80%、漁業集落排水も75%程度と普及率も高まってきているが、100%に近づけるため、今後どのように周知や意識を高めてもらう方法を何か考えているか。

答 (船木委員) 公共下水道で約80%、漁業集落排水も75%程度と普及率も高まってきているが、100%に近づけるため、今後どのように周知や意識を高めてもらう方法を何か考えているか。

知して加入してもらおうのか。それと料金の滞納について今後どのように対策していくのか。

答 (建設課主幹) 普及率につきましては、今後町の広報などで普及率を高めるような広報をしていきたいと思っております。

問 (建設課主幹) 普及率につきましては、今後町の広報などで普及率を高めるような広報をしていきたいと思っております。

問 (建設課主幹) 普及率につきましては、今後町の広報などで普及率を高めるような広報をしていきたいと思っております。

運営状況

問 (三田委員) ふれあいバスの運行状況について、10月1日から遠軽厚生病院で働いていた眼科の先生が遠軽町内で開業されるということ、新設された病院は遠軽線のルート上にあるが、そちらの利用者が多くなれば、路線を見直していくということも考えているのか。

答 (町民課長) 今の遠軽線のルート上にその病院があっても、地域交通会議にかけて民間バス会社や運輸局などの

問 (三田委員) ふれあいバスの運行状況について、10月1日から遠軽厚生病院で働いていた眼科の先生が遠軽町内で開業されるということ、新設された病院は遠軽線のルート上にあるが、そちらの利用者が多くなれば、路線を見直していくということも考えているのか。

答 (町民課長) 今の遠軽線のルート上にその病院があっても、地域交通会議にかけて民間バス会社や運輸局などの

意見を聞かないと、通り道だからといって停車するわけにはいきません。

問 (佐藤委員) 有害鳥獣駆除事業について、平成29年度の駆除頭数を教えてほしい。

答 (経済課主幹) ヒゲマ1頭、鹿154頭、キツネ41頭、カラス34羽、キジバト23羽となっております。

問 (佐藤委員) 今、市街地も農村部もカラスに大変苦慮しているが、何とか減らす対策をしてほしい。

答 (経済課主幹) 箱わなをかけた後、街中でなければ銃で撃つといった対応しかないのかなと思っております。

問 (佐藤委員) 今、市街地も農村部もカラスに大変苦慮しているが、何とか減らす対策をしてほしい。

答 (経済課主幹) 箱わなをかけた後、街中でなければ銃で撃つといった対応しかないのかなと思っております。

問 (佐藤委員) 今、市街地も農村部もカラスに大変苦慮しているが、何とか減らす対策をしてほしい。

答 (経済課主幹) 箱わなをかけた後、街中でなければ銃で撃つといった対応しかないのかなと思っております。



知来の一般廃棄物処理場に設置された箱わな

答 (副町長) カラスは全国的な問題で、有効な対策が今のところ見いだせないところだと思えます。

ごみステーションに時間外にごみを出したり、食べ物や道端に捨てるようなことをなくしていく限り、どうしようもならないのかなと思えます。

決算審査 特別委員会 委員長報告 (要旨)

平成29年度の財政状況等につきましては、継続してきた行財政改革の効果が発揮され、健全な状態となっております。

国は「一億総活躍社会」の実現に向け、まち・ひと・しごと創生を目指す一方、無駄を排除し予算の重点化を図る予算編成をしています。

この様な中、本町の自主的・主体的なまちづくりを展開していくため、健全な財政運営を進めるべく努めております。

地方自治体を取り巻く環境は、地域間格差が拡大し、依然として厳しい状況の中、今後の財政運営は、事務事業の費用対効果の検証・点検を行うとともに、国・道の助成制度の活用によるバランスを重視し、将来世代に過度の負担を残すことの無いように努めることを望むものであります。

第3回定例会

・審議した議案③

第3回定例会

・審議した議案②
・補正予算質疑の中から
・議案質疑の中から

■専決処分の承認
平成30年度一般会計補正予算(第3号)の専決処分について承認しました。
26万円が追加され、予算の総額が50億2396万円になりました。

【主な歳入】
・前年度繰越金 26万円
・地区集会施設整備費補助金 26万円

■専決処分の承認
平成30年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分について承認しました。
173万円が追加され、予算の総額が50億2569万円になりました。

【主な歳入】
・普通交付税 100万円
【主な歳出】
・物産館みのり温水暖房機更新工事 173万円

同意

■教育委員の任命同意
教育委員として、次の方の任命について同意しました。
◎仁倉 内藤宏文 氏

■平成29年度各会計歳入歳出決算認定
議長及び議会選出監査委員を除く議員8名の構成による決算審査特別委員会に付託され審議した結果、委員会としては原案認定となりました。その後、本会議において但木委員長から、各会計の決算を認定する旨の審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で認定しました。(詳細は2〜4ページ)

■林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実
・強化を求める意見書
地域の特性に応じた森林整備の推進や、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向け、国へ必要な財源の確保と、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みや、人材育成に必要な支援措置の充実強化を求める意見書が可決され、関係大臣宛に提出しました。

意見書

■健全化判断比率及び資金不足比率
監査委員の審査意見書とともに報告がなされ、財政健全化審査については、一般会計が黒字のため【実質赤字比率】においては比率なし、【実質公債費比率】も早期健全化基準の25%を大きく下回る5.7%であり、【将来負担比率】も算定されないことから、本町の財政は健全であるといえます。
また、経営健全化審査では、簡易水道及び公共下水道特別会計ともに資金不足比率はなしで、現段階では2つの企業会計とも経営は健全であるといえます。

「健全化判断比率」
地方公共団体の財政状況を客観的に表し、健全化や再生の必要性を判断する、4つの財政指標の総称。

「資金不足比率」
公営企業の資金不足額を料金収入と比較し、経営状態の悪化の度合いを示す指標。

健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.0)	— (20.0)	5.7 (25.0)	— (350.0)

() 書きは早期健全化基準

資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	備考
簡易水道特別会計	—	経営健全化基準
公共下水道特別会計	—	20.0

◎町有林素材生産事業について

【質問】町有林の一部に害虫が大量発生したため、枯死による素材価格の低下や被害の継続・拡散を防ぐため、該当する町有林を今年中に伐採したいとあるが、伐採だけで被害が防げるのか、伐採後に焼却などの最終手段があるのか。

【答弁】防除の方法として農薬散布もありますが、近くに牧草畑があるため実施できません。
伐採することで木についている害虫が圧死するほか、餌となる葉が無くなるので駆除できると考え、振興局や東部森林室など道有林を管理している専門的な組織へ相談したところ、やはり伐採が一番いいだろうということでした。



補正予算
質疑の中から



害虫の被害を受けた町有林(上部、白く見える部分)

■高齡者福祉住宅設置及び管理に関する条例の一部改正
昨年に続き2棟目を建設中の、高齡者福祉住宅(安心ハウス2)の完成に合わせ、条例を改正するものです。
改正の内容は、高齡者福祉住宅が1棟増えることに伴う建物の名称、位置、定員の追加、変更となっております。

条例

■町道路線の変更
旧国道333号線の路線変更により、国から町に移管されたルクシ峠道路について、旧佐呂間トンネルでの農作物貯蔵試験も終わり、駐車帯からの眺望の活用を考えていた望郷橋についても、事故等の危険性があるため、橋の手前に町道の終点を変更する道路台帳の修正を行うものです。

その他



11月に完成予定の高齡者福祉住宅(2棟目)

◎旧佐呂間トンネル内の農作物貯蔵試験について

【質問】旧佐呂間トンネル内で農作物の貯蔵試験をしていったということだが、どのような品物をどれくらいの期間試験を行い、結果はどうだったのか。
結果的に使用しないという結論に至ったのだと思うが、過程をお知らせ願いたい。

【答弁】北見市の産業クラスター研究会オホツクというところが、平成25年度にトンネルの利活用として、タマネギや馬鈴薯、大豆などの貯蔵実験をしましたが、中の空気の流れが悪く、湿度が多量ですぐに芽吹いてしまったり、ネズミに食べられるなど使い勝手は悪かったと聞いております。



議案質疑の
中から

第3回定例会

・一般質問①

一般質問

3名の議員が一般質問を行いました。
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

第3回定例会

・町長行政報告

町長行政報告

(要旨)

■大雨被害について

7月4日から6日にかけて、台風7号から変わった低気圧に伴う雨雲から降り続いた降雨量は、約138ミリにのぼり、町内の小河川等において一部被害が発生したほか、畑の冠水や農作物の倒伏など47ヘクタールに被害が発生しました。
今後とも台風シーズンは続きますので、気象情報には十分注意してまいりたいと考えております。

■北海道胆振東部地震による大規模停電について

9月6日午前3時8分頃に胆振地方中東部を震源とした強い地震により北海道内で大規模停電が発生し、町内では一時的な断水地域があったものの、町内全域で長期的な断水とならないよう応急対応を

実施しました。
停電復旧の情報がなく、酪農・水産加工業・商店等の業務や家庭生活に多くの不便が発生しました。

町としましては、6日午前8時30分に災害対策本部を設置し、停電に関する住民への周知、一人暮らしや高齢者世帯など、要援護者世帯の安否や生活状況の確認と、希望者に対して非常食や給水袋による飲料水の提供を行いました。

町内の停電は7日午前1時36分過ぎに、公共機関や病院などの付近が優先的に解消されましたが、依然として停電は続き、北海道電力に対して復旧確認と早期復旧に関する要請を何度も行った結果、7日午後10時20分に復旧を確認し、災害対策本部を廃止いたしました。

■農業について

秋まき小麦・カボチャの収穫量は、前年を下回る一方で、本年度の災害などで犠牲となられました方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、あらためて被災地の一日も早い復興を願います。

■漁業について

ビートは今後の天候次第で平年並みを見込めることとあります。
1番牧草は、品質低下が心配され、2番牧草も草丈が伸びていない状況であり、デントコーンについても生育不良とのことであります。
酪農の受託乳量・個体販売は、順調な推移のようであります。
ほたて採苗事業は、順調に進み、数量は十分確保できそうです。
外海ほたて漁業は、8月23日時点で3570トンと、計画の53%を水揚げしております。
ホタテ加工製品は、昨年を若干上回ることであります。
養殖ほたての漁獲量は、概ね計画通りの1700トンが見込まれております。
ます小定置網漁業漁獲量は、8月21日現在で対前年比282%の67トンとなっております。

■公共事業の執行状況について
平成30年度、町が執行を計画しております主な工事と委託の事業の件数は47件で、事業費の総額6億4400万円を予定しております。
現在までの発注状況は、34件で4億4200万円であり、発注率は件数で72%、金額で69%となっております。

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。

〒093-0592
北海道常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1
佐呂間町議会事務局
TEL 01587-2-1291



山内一弘 議員

農地の地力向上に係る

町の対策について

【質問】
天候不順な時こそ農地の地力の真価が問われるが、町は地力向上に対しどのような取組を行ってきたか伺います。

【答弁】(町長)
補助事業の道営土地改良事業を積極的に導入し、10年、15年サイクルで土層改良、暗渠排水、客土さらに草地整備事業にも更新をして働きかけています。

持続可能な農地には収穫後の心土破碎、秋起こし、排水対策等の事業が必要と考えますので、農協ともども励行していただきますよう働きかけてまいります。

【質問】
さらなる農地の地力向上に

農地の地力向上に対し

これまでの取組と新たな対策は

町長：道営土地改良事業を継続実施し、新たにYM菌を用いた堆肥試験を実施

【質問】
は、今後とも継続的取り組みが必要ですが、堆肥の有効、高度な活用など新たな取組みは考えておられるか伺います。

【答弁】(町長)
堆肥は作物の成長に欠かせない要素を豊富に含んでいますが、過剰な投入は作物に悪影響を与えていることも事実で、堆肥の切り返しを継続的に実施し、良質な堆肥の農地還元が一番の基本と考えています。

新たな取り組みとして、(株)共和化工のYM菌を購入し、堆肥の減容化を今後1年かけて試験し、完熟した堆肥を町内の畜産・畑作農家に提供したいと考えています。

【YM菌】

90℃以上の非常に高い温度で有機性廃棄物を発酵分解する好気性細菌で、発酵温度が高いためほとんどの水分が気化し、堆肥の減容化と時間短縮が可能とされています。

水道料金の算定方法の改善について

【質問】
現在の料金算定は上限3栓方式で、基本料×栓数+超過分となっており小規模利用者と、大規模利用者間での不公平感が生じています。この状況に対して町として改善する考えはあるのか伺います。

【答弁】(町長)

1栓分の使用量に満たないのに3栓分の基本料を徴収される、5栓を超える使用者で3栓分の基本料と高い超過料

金を徴収される、こういう問題が多々ございましたけれども、基本的には1つのルールという部分を考えなければなりません。
水道事業については独立採算性の原則に基づき必要経費は料金収入で賄うことが基本ルールですので、ご理解頂きたいと思えます。

【質問】
使用量に関わらず栓数によって料金を徴収していることに鑑みて、基本料+超過分の徴収であれば公平感が保たれる。

【答弁】(町長)
1栓方式(基本料金+超過分)に条例改正のご検討を提案いたします。

利用者本人の申請で栓が設置されているので、あくまで申請行為に基づいて町は料金算定を行うとともに、使わないう栓については、現場の担当が状況を確認し適切に管理しています。
条例改正の提案がありましたが、議会の中で活発に議論し、考えて頂ければと思います。